

本会記事

■広報委員会日より 「小学生のための夏休み『自由研究』教室」 (日本大学理工学部)での出展

平成 28 年 7 月 23 日 (土) 日本大学駿河台校舎において「小学生のための夏休み『自由研究』教室」が開催されました。このイベントは毎年開かれており、今年で 9 回目となります。本学会は、初回から演示実験協力の形で参加しています。当日は約 500 名の親子連れが来場し、理工学部各学科による工夫を凝らした課題に取り組むとともに、本学会ブースの演示実験の数々を楽しみました。ブースでは、会員が持ち寄った、プラズマや関連技術を分かりやすく紹介する展示物が並べられ、どの展示にも子供たちは大変興味を示していました。

広報委員会では、例年、夏と冬にそれぞれ日本大学と名古屋大学において、同様の出展を行ってきています。本欄でも毎回紹介してきましたので、詳細につきましては過去記事を参照ください。これらの活動は、大学が行う既存の科学イベントに相乗りする形で、会員持ち寄りの展示を行うことで、低コストで効率の良い広報手段を模索するものでした。実際、会場では子供たちの口から「プラズマ」などの言葉もよく聞かれるようになり、効果を実感しているところです。委員会では、今後、SNS などを利用した新たな広報活動の展開を検討しています。広報に関するアイデアや、広報すべき情報等がありましたら、委員会までお寄せください。

尚、当日は、広報委員会から水口直紀、浅井朋彦、磯



会場の様子

部兼嗣、下妻隆、畑山明聖、久保博孝が参加しました。事務局からも杉山さんが参加され、日本大学浅井研究室より学生の片山さん、石渡さん、石川さんのご協力をいただきました。今回の出展にあたり、お世話になりました日本大学理工学部の皆様、および展示物をご提供いただきました、量子科学技術研究開発機構、核融合科学研究所の各位に感謝申し上げます。

(広報委員会)